

令和 6 年度徳島県小規模多機能型サービス等
計画作成担当者研修カリキュラム

時間・形態	教 科 項 目	教科の目的及び内容
講義 30 分	オリエンテーション	・本研修の意義と目的
講義 60 分	総論・小規模多機能ケアの視点	・小規模多機能ケアにかかわる法的制度を理解し、小規模多機能ケアとその視点を理解する。
講義 60 分	地域生活支援	・本人の地域生活を支援するネットワークづくりと、そのあり方を理解する。 また、地域・他機関との連携について理解する。
講義 60 分	ケアマネジメント論	・小規模多機能型居宅介護及び看護小規模多機能型居宅介護のサービスのあり方を理解し、適切なケアプランの作成に資するよう、本人本位の視点を理解し、一人一人の在宅生活を支えるための機能とマネジメントを理解する。
講義・演習 300 分	居宅介護支援計画作成の実際	・「ケアマネジメント論」並びに「地域生活支援」等の講義内容を踏まえ、講義及び実際の事例を用いた演習を通じて小規模多機能型居宅介護計画の作成並びに他の居宅サービス利用を含めた居宅介護支援計画及び看護小規模多機能型居宅介護計画の作成について理解する。
講義 60 分	チームケア（記録・カンファレンス・アセスメント・プラン）	・小規模多機能ケアの基本である、一人一人のニーズにチームで応えるチームケアについて理解する。